どうぶつロマンシリーズ

牝戦士

ティティ

既刊再録＋描き下ろし

剣と魔法とアレと



ADULT ONLY

十三ミュージック



牝戦士ティティー&剣と魔法とアレと

多摩のりひこ（うり）



牝戦士ティティー

5…ティティー見参！
9…オークを語らず
15…お城のCOPM
21…ユキ姉の呪い！
27…絢爛武闘会！
33…ティティー明日への旅立ち
ニャンダルフその愛

剣と魔法とアレと

39…2匹におまかせ！
51…キス・オブ・ザ・ドラゴン

おまけ

63…くるくるパーティー


今とは
別の時代
別の場所の
お話…
戦刃
旋風斬りッ
うおおおおおお
ティティー
見参！　の巻
ふー
ざっと
一〇〇Gって
とこね


ふー
ニャンダルフ
水！
はいっ
ティティー様っ
回復
魔法！
ﾊﾒｰﾛｰ
毒消しの
薬草！
マッサー
ジ！
もみもみもみもみ
さーて
次は…
あっ
バトルの後は
これでしょ！
魔物をやっつけると
カラダがうずくンよ！
ﾊｧﾊｧ


くうっ
相変わらず
体に似合わん
イチモツ
しやがって
しゃぶるぞ
このヤロー
このニオイ
たまんない…
にゃーっ…
はずかしい
ですよぅ
おっと危ない
イカせる
とこだった
ホラ
種付けだよ
種付け！


ああぁぅ
ティティーさまぁ
ちゅぱ
ちゅぱ
ちゅぱ
ちゅぱ
あはぁつ
スゴいッ
スゴいよ
ニャンダルフ！
ダメです
ボクもう
えっ
もう!?
ぴゅっ


ようオヤジ！
ソーローの
魔法使い
いくらで買う？

おわり


今とは違う時代
違う場所
剣と魔法と
ドラゴンの世界
カンタンにいえば
ドラ○エというか
パズ○ラみたいな世界
一匹の
賞金稼ぎの
牝戦士が
いた
村の近くに住む
乱暴者のオークを
追い出してください
金３５００Ｇ
か…
いいじゃあ
ないの！
パン
ニャンダルフ！
このクエスト
いただくよ！
牝戦士
ティティー
賞金稼ぎ


オークを語らずの巻
でもオークは
すごい力持ちですよ
大丈夫ですか？
ティティーさま
ばか
タイマンで
あたしに
勝てる奴なんか
いないの！
それより
おつとめ
休んでんじゃ
ないよ！
ハイ…
魔術師
ニャンダルフ
ティティーの下僕


この村へ向かうよ！
あ、間違っておまんこ吹いちゃってた
村役場
おおこの募集を見て来てくだすったかわしは村長のパルピーロといいますじゃ
なんかカピカピしてますな？
あっしはこの村の商人頭をしてるクレーモフって者ズラ
なんでも近くの森に住み着いてる乱暴者のオークに困ってるとか
そうなのですじゃしかし乱暴なだけならよかったんですがな…
ここからはこのクレーモフに話してもらいましょう
あの糞オークはとんでもない奴なんズラ！
最近村の娘たちに悪さするようになってほとほと困ってるんズラ
悪さ？
なんて言ったらいいかその…性的な…
まんこのヒダをねっとりと舌でねぶられるのね？
まあそういう事もあるかもね
オボコい仔猫が一夜にして女豹に変貌させられるのはもう見たくないんズラ
種がかわっとるやないか


奴ぁ言葉も通じねえ
怪物ですから
いきなり後ろから
バッサリ殺っちゃって
くだせえズラ
そんな卑怯なマネ
したかないよ
ブン殴って
二度とこの近くに
こないようにすりゃ
いいんだろ
まあ村としては
あいつがいなくなれば
それで…
ダメズラーっ
報酬はヤツの首と
交換ズラよ！
しかしあの
商人頭って野郎
イケ好かないねぇ
ひとクセ
ありそうな
やつですね
どうやら
あそこが奴の
ヤサみたいだね
いるかな…
わっ
いた！
でっ
かい
な！
ドドーン


トンでもない
奴ですねー
無防備というか
これは
ナメてかかっちゃ
ダメですよ
ティティー様
あれ？
ってか
もう
ナメてる
しっ！
はぁ
はぁ
すっごい
コレ欲しーっ
これイイ
これすっごい
パンツも
脱いでる
し！
ティティー様
仕事仕事っ！
うるさいね！
ヤってから
やりゃいいだろ！
うぅん
なんだぁ？
目を覚ましたら
知らない牝が
オラにまたがってて
すごい気持ちいい！
あ、起きた？
ま
あたしのこたぁ
気にしないでよ
ぬっこ
ぬっこ
ぬっこ
!?
これは
現実か!?
しかしアンタ
いいモノ
持ってるわぁ
たまんない


なるほどなぁ
話はわかっただ
オラぁ
そんなことしてねぇが
その話に
心当たりはあるな
どういう事
なの？
今回ちっとも発射してないのでおかずにすることを許された。
しこしこしこ
オラぁケンカは好きだが
シロート殴ったりしねぇ
森の奥で狩りで食ってんだけんど
村のオスが
小さい娘っ子に
イタズラしてるのを
みかけたんで
ブン殴ったことはある
覆面してたが
こんな顔で
語尾にズラを
つけてたな
商人頭！
そうか
ヤツがオークさんに
罪をなすりつけて
退治させようと
したんだな
けっ！
バレちまったら
しょうがねぇ
ズラ！
てめぇ！
ドン
このボーガンで
まとめてあの世へ
いくズラ！
ビシャ
わ――
――っ
うわーっ
うわーっ
わがチンコがーっ
チンコ
縫い付けられて
動けないかい
動けるようにしたげるよ
ひ――
――っ
うぁ
つぎゃあああー
うせな！
ばーか！


そうか
やっぱりこの森を
出るのかい
容疑は晴れたし
私達が村に
とりなしてもいいんですよ！
いやぁ
もういいんだ
オラがいなけりゃ
あの村もうまくいくだろ
なに、どうせ
そろそろ引っ越す
つもりだったしな
あの商人頭も
あのチンコじゃ
悪さもできめぇ
…あんた
チンポだけ
じゃなく
いい男だったよ
わはは
姉ちゃんも
いいマンコしてたぜ
じゃあな！
…しかし
報酬は
どうしたもんでしょ
犯人の首を
持ってくって
約束だったね
無理でしょ
カリ首じゃ！
見かけによらず
すばしっこい
奴でねぇ
首は取れなかった
けど
これでどう？
オークの野郎
ボコチン
ちっちぇー
っすね！
でかい
な！
その後
村の娘はイタズラ
されることはなかったが
かわりに男の子を狙う
怪しげなおかまが
出没するようになったという

おわり



お城ＳＣＯＰＥの巻


あれが
ボインスキー城
みたいね
立派な
城下町
ですね
旅の剣士
ティティー
ティティーの下僕
ニャンダルフ
話は
昨日に
さかのぼる
ボインスキー城の
主を倒して
もらいたいのです
ボインスキー様は
よくできなすった
御領主で
領民はみな幸せに
暮らしておりました
それが、ある時から
急におかしくなられ
やたらと領民を
粛清するように
なったんです
私はお城のメイド
だったのですが
ある日、ボインスキー様
のお部屋に入った時、
ボインスキー様が
魔物になっている姿を
見てしまったのです。
今は側近たちも
操られてるようで
侍従長の私と数名
町を抜けだして
こうしてあの魔物を倒す
計画を立てていたのです
牝剣士ティティーさまの
お噂は聞いております
ぜひとも我々に
お力を！
ああ
任せて
おきな！
と、引き受けては
みたけれど…


検問があるなんて聞いてないよ！
侍従長たちの件で警戒してるみたいですね
なになに未登録のオスは城下町に入るべからず…
いやー残念ティティー様お一人で突入！
ふざけんじゃないよ！
ん？見ない顔だが妊婦か
ええ薬草売りのディディーと申します
おお これは好都合だ 最近、大勢の町人がどこかに消えて薬売りもいなくて困ってたとこだ 売り物見せたら通っていいぞ！
侍従長の情報通り…
！
どうしたかみさん
オホホ元気な子で蹴られましたわー
いいぞもっとめぇー
ガスガス


やっ
このばかっ
この大事な時に何やってんのよっ！
ずこずこずこ
はあはあ
ティティーさまティティーさまーっ！
はあはあはあはあはあ
うっ
すみません…ガマンできなくて…どうぞ罰をお与えください
なるたけはずかしいのを
はふぅぅ
ドピュドピュ
はふぅじゃねーわこのクソバカ！
バカだねあたしがイってないでしょ！
ほら！もう一番行くよ！
はっはっ
おまんこ


情報通り
隠し通路から
地下牢に入れました
ね
魔物に
逆らった家臣が
捕まってる
のかな
ぬっ
あっ
あんたは…
あんた
ボインスキー公?
生きてたの!?
おい
もしかして
君らは
助けに…!?
どえらい
仕打ち
うけとるな…
わしの偽物が毎日
わしに化けるために
生かされとったのよ
よかった
すぐ逃げて
ください!
ヤツを倒しに
行くんじゃな?
わしも行く!
何いってんの
足手まとい
よ!
ふっ
わしがこの城の
主になった経緯を
聞いておらぬか
妖力
魔獣變化!
おお!
ドゴーン
わしはこの城を作った魔王を
魔術で封印して
領主に成り代わったのじゃ
へー
こりゃ
驚かぬ
よし
このまま
突入だ!


悪魔め
覚悟いたせ！
ドドド


剣と魔法が
支配する世界
旅の賞金稼ぎが
ふと通った村…
異常な寒波に
襲われていた！
ひゅうう
ユキ姉の呪い！の巻


う～っ
なによっこの
メチャメチャな
寒さはさ…
賞金稼ぎ
ティティー
急に異常なほど
温度が下がり
ましたねぇ
こりゃ何か
防寒具が
必要ですね
下僕
ニャンダルフ


お前は
いらないよな
なんでですか！
こんなローブ一枚で
クソ寒いのに！


だってホラ
包皮で包まれ
てるじゃん
ぺろ～ん


ティティー様こそ
ぴっちりスジマンの
くせにーっ！
アハハハ
バーカ！
ぺろ～ん


ふざけてたら
暖かくなったね
ハハハ
そうっすねー


汗が冷えて
凍死しそう
だ…
そうっすね…


やっと村ですよ！
良かったぁまずは宿だね！
あれ…閉まってる潰れたのかな？
宿屋はここしかないんだよノックしなよ！
してますけど…
これで！
ひと気がないですね…
おーい誰かいないのーっ
ティティー様あれっ！
ピキ
なによこれ力尽きて凍死したって感じじゃないね…
キンチョーした時の木島新司的老眼じゃないよな
瞬時に凍らされたようですね
これはやはり魔の力ですよ
とにかくまずは暖をとろう
ぽい
ぽい


ぱちぱち
ボウボウ
燃えてるのに
ちっとも
あったまらない
じゃないの…
魔です
魔の力の
寒さですよ
普通の寒さと
なんか違う
の？
魔力が作り出す
環境の変化には
自然の力は
影響しにくいんです
魔法とは
呪文によって
契約した地水火風の
精霊を呼び出し、
自然に干渉させる
技なのです
だから
ホラ
ぼくの得意な
火の魔法を使うと
おおっ
ぱ
あったけー！
どんどん
燃やしなよ！
だめですよ！
魔力は無限じゃ
ないんです！
精霊との契約は
魔法を使う代償に
精神の力をエネルギーとして
精霊の捧げるんです
それが「魔力」なんです
この火をたとえば
なにかに燃え移しても
それは精霊の燃やす炎じゃ
ないからこの寒波に
効果はないわけです
ざっ
何者だ！
お前が
この寒気を…
そうさ！
そうかい…
久しぶりに
火を見たと思ったら
魔法使いがいたのかい
誰だか
知らないが
お前たちも
凍っちまいな！
ヒオオオ
ちくしょう！
さむーい
ティティーさま
ぼくに任せて
ください！


おお
ニャンダルフ
はじめておまえ
かっこいいよ！
ティティーさま
離れてくださいっ
ぼくは本気を
出しますよ！
寒いん
だよ
ちくしょう
凍っちまい
なっ！
さすが
ティティーさま
戦いに有利な
位置取りを
探しているな
あ
このへんが一番
寒くもなく
暑くもない
ミシュウ
きゃーいいい


はあ
はあ
はあ
水はい
水はい
ふやー
チキショー
ハメやがったな！
放せ
コラー！
つーか
なんでこんな
コトすんのよアンタ
ぐう…
この地方は
もともと
ものすごく暑いから
湖のほとりに
祠を作って
水の精霊を祀って
気候の安定を
願ってたんだ
その祠の
精霊の像が
なんかムカつく顔
だったから
湖に蹴り落としたら
なんか呪われて
冷気が止まらなく
なっちゃったんだよ！
ポタージュスープ


ああそうさ
村の奴らが凍ったのも
全部あたいのせいに
すればいいのさ！
どう安く
見積もっても
おめーのせいだ
どうします？
ほっといて
行きます？
このまま
手ぶらで
行けるかい
ちょっと
知り合いに
心当たりが
あるんだけど
あっ
熱いっ
おちんぽ
熱いよおっ
ありがとう
あんたたち！
おかげで彼氏が
できたよ！
彼は
火の精霊の呪いで
熱を制御できなくて
地下に住んでたんだ
正反対の
能力者か…
水蒸気が
すごい
ほら
謝礼もらえたし
これでタダ働きに
ならなかったよ
ところであの彼氏は
なんで呪われたん
ですか？
なんでも
火遊びで祠に放火
したんだってさ

おわり

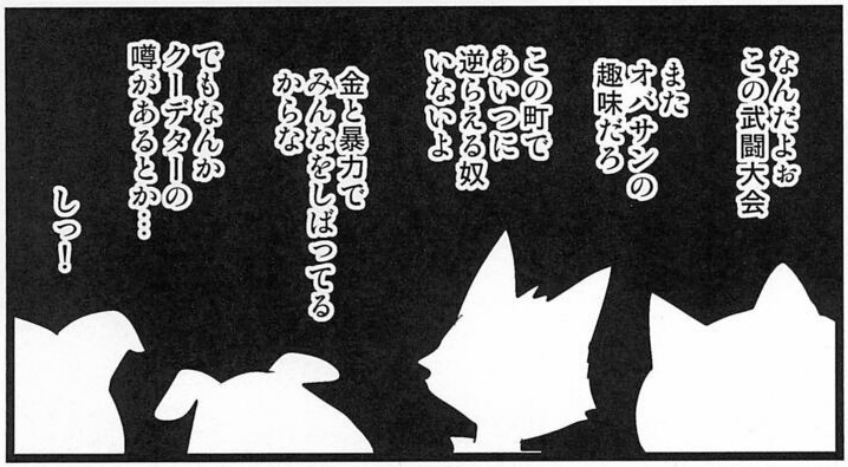

ここは今とは
違う時代
違う場所
ある辺境の街に
一人の兵士がいた
それでは新しい
宮殿衛兵隊長の
名前を発表する！
その者
は――
アプリオくん
君に決定！
よ
よろしく
お願いします…
けっ
なんであんな
新入りの
若造が…
アレだろ
いつもの
領主カーナ様の
ワガママゴリ押し
てこたぁ
アイツも
借金で
縛られてる
ってことだな
ま、この町の
住人は全員
カーナ様の
奴隷みたいな
もんさ
コン

絢爛武闘会！の巻


おおこれは
新隊長どの
失敬失敬
隊長になるほどの
腕前ならば
これくらい避けられると
思ったもんですがねぇ
領主様の
お肛門の穴でも
お舐めに
なってるんじゃ
ありませんかー!?
あはは
あ、あ
ぬろ。
ぬろ。
ぬろ。
ぬろ。
もっ
もう
許してくださいっ
カーナ様っ
ボクに
衛兵隊長なんて
務まるわけ
ないじゃないですか!
うふふ
可愛いんだから
ボクちゃん
たら
でもね
この町で
誰が何をするか
決めるのは
アタクシなのよ
あんたは
何にも心配
しなくて
いいンよ
あたくしの
坊やちゃんが
下位職にいるなんて
考えられないからね
実務は
下の者に任せて
ふんぞり返ってりゃ
いいのよン


だからボクちゃんはあたくしのオモチャでいればいいのよ！
今度宮殿で武闘大会を開くから
ボクちゃんはそこで優勝してその勇名を轟かせるの


病気の妹ちゃんを医者に診せなきゃいけないんでしょう？
武闘大会開催
参加者求む


なんだよぉこの武闘大会
またオバサンの趣味だろ
この町であいつに逆らえる奴いないよ
金と暴力でみんなをしばってるからな
でもなんかクーデターの噂があるとか…
しっ！


衛兵隊長
アプリオ様控室


ちぇ個室たぁいい気なモンだ
あんなのが優勝できるわけねぇよ



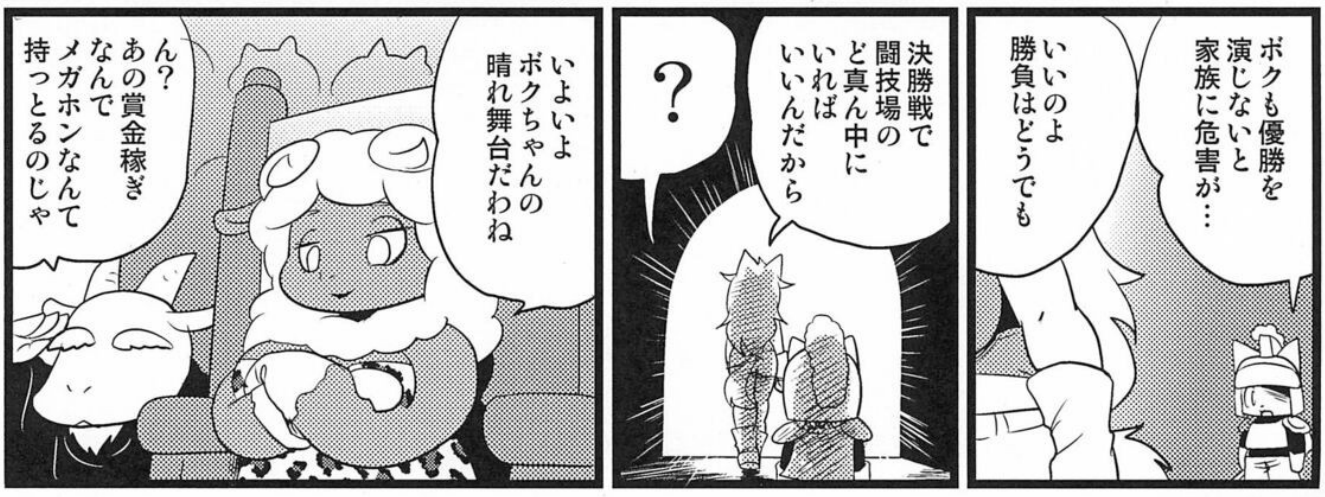

大丈夫よぉボクちゃんは何にも心配しないで
対戦相手は全部あたくしに絶対服従の契約がある子たちばかりだし
審判は全部この侍従長がやるんだから優勝は確定事項よ
おぬしはうまいこと演技すればそれでいいんじゃからな


じゃあ
本番は
よろしくね
なんでよ
おかしいよ！
ですから…
この大会は
オープン大会ではなく
宮廷の内々での
御前試合でして
一般募集は…
いいでしょ
一人くらい
飛び入りが
いてもさ！
なぁに
あのヤバンな娘は
はぁ
なんでも
賞金稼ぎが
武闘大会に
飛び入り参加
させろと
ふふん
外部の者がいたほうが
ボクちゃんの強さに
信憑性が出るかしら
参加を
お認めに
なるので？
OK？
よっしゃ
参加決定ね
どうせ勝敗は
おまえ次第
なんだしね
うまく
やるのよ
お任せを
ヒッヒッヒ
そして
大会は
始まったが…
どおりゃあああ
きぇぇぇぃ！


よっしゃー
隊長に
勝ったぞ！
失格！
フィニッシュ時の
足の角度が
ルール違反
だ！
何だよ
それ！


そして
二人は順当に
勝ち進んで
いった
失格
顔が
こわい！
ふざけんな！
さぁ
カーナの町の
闘技大会
ついに決勝です！
旅の剣士
ティティー！
対戦は
我らが衛兵隊長
アプリオ様と
――


さぁて
ここからが
本番だわね
あのー…
ティティー
さん…
言いにくいんですけど
この大会
インチキなんです
何があるかわかんないので
辞退されたほうが
いいですよ…
どう転んでも
ボクが
勝ち上がる
ように
仕組まれて
いるんです


ボクも優勝を
演じないと
家族に危害が…
いいのよ
勝負はどうでも
決勝戦で
闘技場の
ど真ん中に
いれば
いいんだから
？
いよいよ
ボクちゃんの
晴れ舞台だわね
ん？
あの賞金稼ぎ
なんで
メガホンなんて
持っとるのじゃ

えー

カーナの町で搾取されてるみなさん！

領主カーナへの借金並びに上納金はなかったことになりマース！

これからはもう自由の身ですよー！

なっ何を！

ずいぶん悪どい商売でのしあがったみたいねカーナさん！

高利貸しで儲けて私兵を持ち町を牛耳って領主にまでのしあがり…

病人怪我人は自分の病院で軟禁状態にして家族から搾取…

けどちょっとやりすぎたみたいね！

証文も人質もすでにこっちの手にあるわ！

クーデター勃発

熟女好き他にいないか！

やっちゃえ

やっちゃえ

ティティーさんあなたは…

町の人たちに依頼されて潜入してたの

あんたの妹さんも無事だよ！

なんてお礼を言えばいいか…

いいのよお礼なんて

こっちきて

？

お…牝（おんな）なんてーっ！

れろれろ

ティティー明日への旅立ち！

ニャンダルフその愛　の巻




戦士ティティー…
こやつによって
多くの邪悪な魂が
屠られた…
この強き魂こそ
わが強大な呪い魔術の
最後の素材になるのだ
世界を混沌へ変え
我らが世界の
王となる秘法に
必要不可欠な、な…

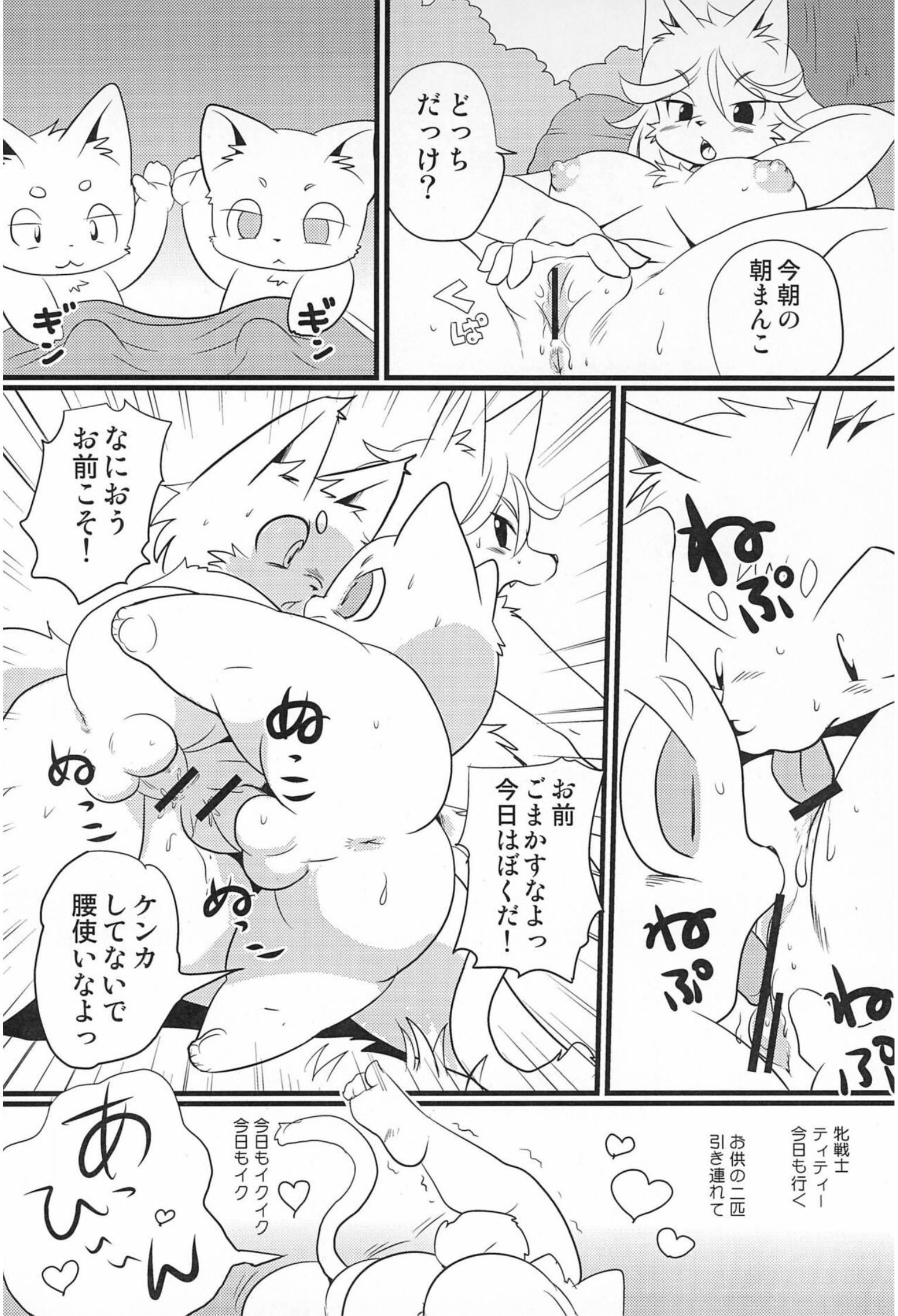

今こそ
我らの計画が
成る時ぞ
盟友ニャンダルフよ！
わかっている
盟友ワンドロワリウス
だからこそぼくは
彼女の下僕として
近くにいたのさ


おかげで
彼女が退治した
邪悪な魂を
この壺に集めることが
できたんだ
ここに
彼奴の魂を
取り込んだら
材料はすべて揃うのだ
混沌となった世界は
我らでわけわけ
するのだ
うむ
半分こ
だぞ
予言によると
今日が彼女の
命日だ


よいな
この塔で奴を
始末するのだ
どーしたの
ニャンダルフ
行くよ
ティティー様
貴方に仕えてきたのは
この日のためでした
貴方の魂とひきかえに――
ボクは世界の覇者となる！
ぷりん
ぷりん
ぼくは
どうして
しまったんだ…
いかん
いかんっ
ティティー様が
ノーパンに
見えるほど
未練があるのかっ…
ティティー様の
ケツに気を取られて
作戦をミスしては…
オメコ
まるだしな
わけが…
よし
ここなら
おしっこ
あんたも
しとく？
それとも
のむ？


ここが最上階か…
グフフ…来たな
よし！魔力の結界発動！
ピキャア
！なんだ…
ティティーさま…
力が抜けてく…
わはははかかったな戦士ティティーよ！
な…なんだお前はっ…
我が名は暗黒魔術師ワンドロワリウス！
お前の魂を頂き混沌の覇王となる男よ！
このニャンダルフと共にな
それっニャンダルフその剣でこの牝をつらぬくのだ！
ニャンダルフおまえ裏切ったの？
ばかめ最初からこやつはわしの盟友よ
ニャンダルフ攻撃の時が来たさあやれ！我々の力の程を見せてやれ！
ふっ
どうせこの稼業生きるか死ぬかさ
おまえにゃ世話になったしこんな最期もいいかもね
殺んなよ…


ティティーさま…
できるかーーッ！
うぎゃあ
あ
いでーーっいでーーっ！
デコ斬れた！デコ斬れたって！
なんだよお前ドタンバで裏切ったな！
お前こそこわそうな顔ハッタリかよこのやろ！
うるせーこのこのっ
ポカ
ポカ
ポカ
ポカ
そして…
ん～よく寝た


今朝の朝まんこ
どっちだっけ？
くぱ
ギン
ギン
ねぷ
ねぷ
ねぷ
なにおうお前こそ！
お前ごまかすなよっ今日はぼくだ！
ぬっこ
ぬっこ
ぬっこ
ケンカしてないで腰使いなよっ
あっひ～ん
今日もイクイク今日もイク
牝戦士ティティー今日も行く
お供の二匹引き連れて



どうぶつロマンシリーズ

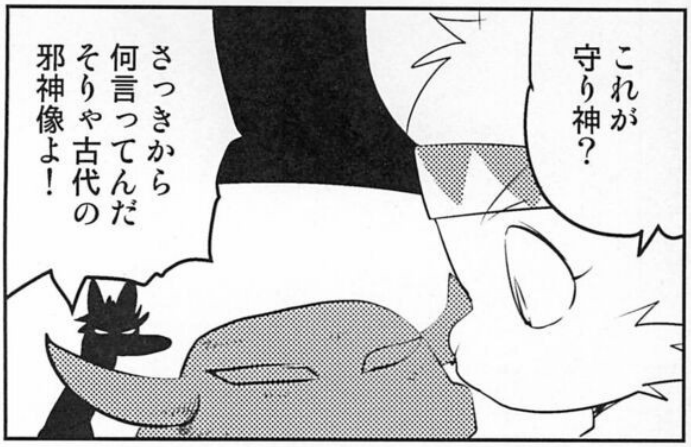
剣と魔法とアレと

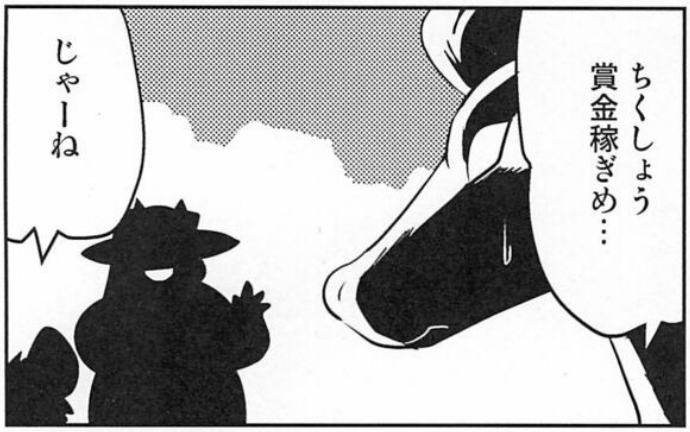
2匹におまかせ！の巻

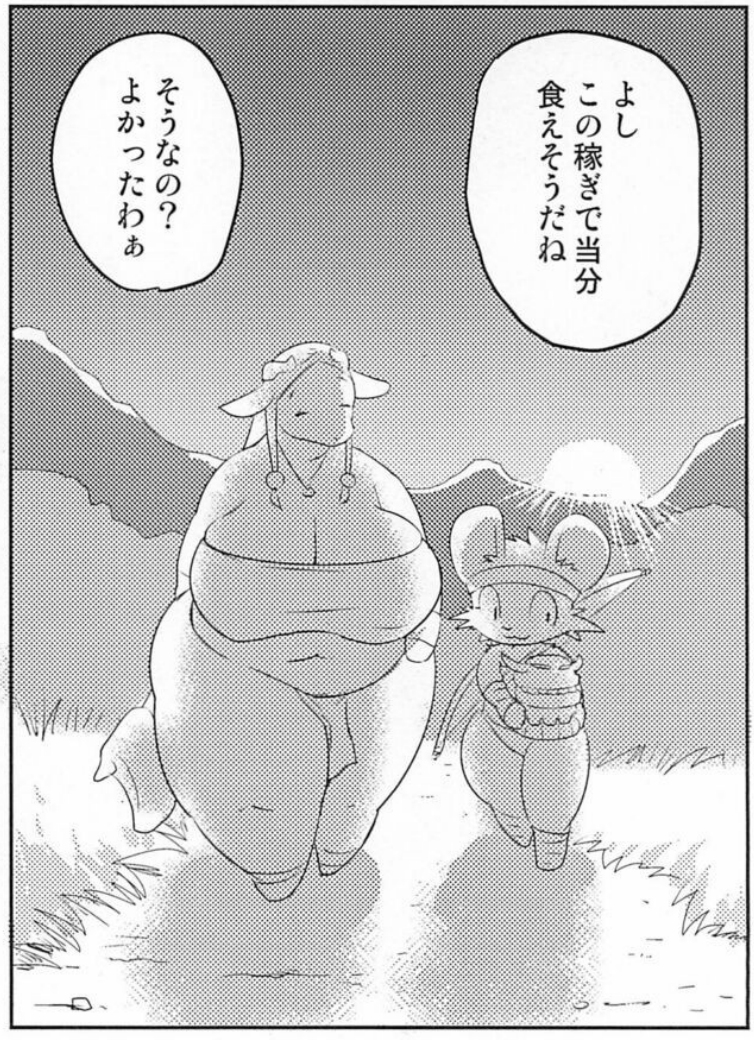

へへへ
今日はツイてるぜ
ホントっすね
アニキ
お宝は情報どおり
見つかるし
女は拾うし
おうよ
しかも…
俺は豊満な
牛娘に
目がねぇんだっ！
あ♡
あ♡
もー
アニキ
マニアなんだから
ぬぷっ
ぬぷっ
でも…
牛マン
サイコーッ！

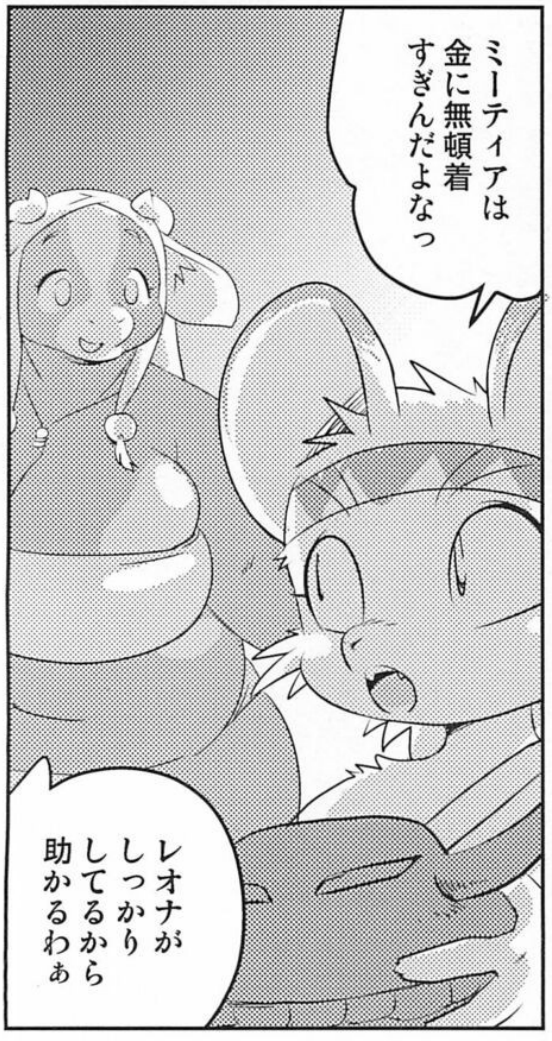

おっ
おっ
出るっ
ビュン!!
おとなしく
しなっ!
盗賊
黒い三連複!
な
なんだ
てめぇは!
村の守り神の像を
盗んだんだろ?
命が惜しけりゃ
出しな!
あ?
何のことだ!
早く
出してねぇ
逝っちゃう
わよ♡
キュウウウ




これが
守り神？
さっきから
何言ってんだ
そりゃ古代の
邪神像よ！


ちくしょう
賞金稼ぎめ…
じゃーね


よし
この稼ぎで当分
食えそうだね
そうなの？
よかったわぁ


ミーティアは
金に無頓着
すぎんだよなっ
レオナが
しっかり
してるから
助かるわぁ


ロドンの町
冒険者のギルド
ふむ
たしかに
ムサシャーマ村に
伝わる神像じゃな
すまんな
急な仕事だが
よくやってくれた
なーに
その分報酬も
もらったしね
でもこれ
どっかの村から
盗まれた
守り神の像なんでしょ？
なんで
そんなもんを
奴らが？
…
その村から金でも
引っ張ろうと
思ったのじゃろう
ご苦労さん
宿を取ってあるから
ゆっくり休みな
あら宿代まで
コミ？
すまねーな
オヤジ！


たかだか
賞金稼ぎ
風情が…
この大魔導師ドーベルを
謀るとは
やってくれたのぉ
だから、
知らないっ
つってんじゃん！
牢獄の
黒い三連複から
聞きだすのは
骨が折れたぞ
お前たち二人に
奪われた事をな
だから！奴らから
なんか像取ったのは
確かだけど
アレは
ギルドで
請け負った
仕事だよ！
フン
あれは
邪悪な魔力が
封印されし
古代の魔宝…
王宮管理のギルドが
そんなもんを
盗ませただと？
ウソつけ！
村の
守り神って
聞いたもん…
貴様ら
現物見たのだろう
あんな禍々しい
守り神が
あると思うのか!?


もとより
素直に吐くとも
思っておらんわ
使い魔ども
犯ってしまえ！
はじまるよ!!
やだやだ
やめてよーっ！
いやぁん♡
喜んでんじゃねーよ!!


あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ
レオナ…
この子達…
わしも
負けんぞ！
すっごいの
持ってるよぉ…
あぁ


ふん…
強情な奴らよ
まだ吐かんか
ま、おかげで
楽しめたがな…
ふざけんな
バッキャロ！
ぬぷっ
ぬぷっ
言ってんだろ
知らねーって！
像のありかなら
ハッキリしてる
じゃない
黒い三連複が
お宝を持ってると
知ってた人物で…
像を
手にする所を
私達が目にした
人物
ずん
ずん
ずん
ずん
一人
いるでしょ…
あいつ
だ！


――成程
そのギルドの男が立場を利用し我が秘宝を奪ったというわけだな？
それしか考えられないよっ
だってあたいらマジで知らないし！
ていうか抜いてよっ！
ちょっと待って
一回イっとく！
ズコ
ズコ
ズコ
ズコ
ズコ
ズコ
ズコ
あぁ♡
じゃあドーベルさんこうしましょ
わたし達がそれ、取り返したら信用してくれるかしら
おぉっ……
ドアドア


ふむどうするというのだ？
スッキリ
わたし達なら彼の仕事場も顔も知ってるし
野音モード


相棒ならうまくやってくれますわ
レオナお願いね！


わたしが人質で残りますわぁ
あ


ぐうう
畜生…


ガラかわす前に
見つかって
よかったよ
アンタ相当
悪どくやってた
みたいね
みんな喜んで
アンタの情報くれたよ


で、やっぱり
アンタが黒幕
だったんだね？
グムム…
そうじゃ


あの邪神像は
元々西の洞窟に
封印されておった
さわるな！


ドーベルが
邪神像を探しているという
情報を聞きつけたわしは…
黒い三連複に
像のありかを流し
盗ませた
その仲介をして
仲介料を得ようと
したのじゃが…
どうくつに
お宝が
あるよ！


ひょんな事から
奴ら、偶然つながって
直接取り引きすることに
なった
だからお前らを雇い
取り引き前に像を奪って
ドーベルから金を
引っ張ろうと思ったんじゃ
グリフォンふいご
スライム井
マンドラゴラのつぼやき
アークデーモンのウインナー


最初から
ギルドで邪神像を
探させたら
よくない？
ギルドでそんなもん
盗掘させたら
わしゃ王宮から
縛り首じゃ！


三連複も
お尋ね者だったからな
やつらの討伐という名目で
一石二鳥だったんじゃ…
問題は盗んでから
取り引きまでの
タイミングで奪わねば
ならなかった
その時来たのが
おぬしらだったのじゃ


そんであんなに
急がせたのか
宿の件も
怪しいね？
情報こそわしの宝…
宿がわかってれば
簡単にさらえるからな…
ドーベルに情報を
流したんじゃ…


奴らにお主らを
始末させれば
邪魔者はいなくなる
はずじゃった…
忘れておったわ…
女には女の武器が
あったことを…
ガシ

二日後

そろそろ約束の時間だな

人質がいる限り逃げはせんと思うがな

逃げました

えっ

逃さないための人質ではないのか？

その人質が逃げました

…見張りは？

見張りの使い魔全員連れて逃げました

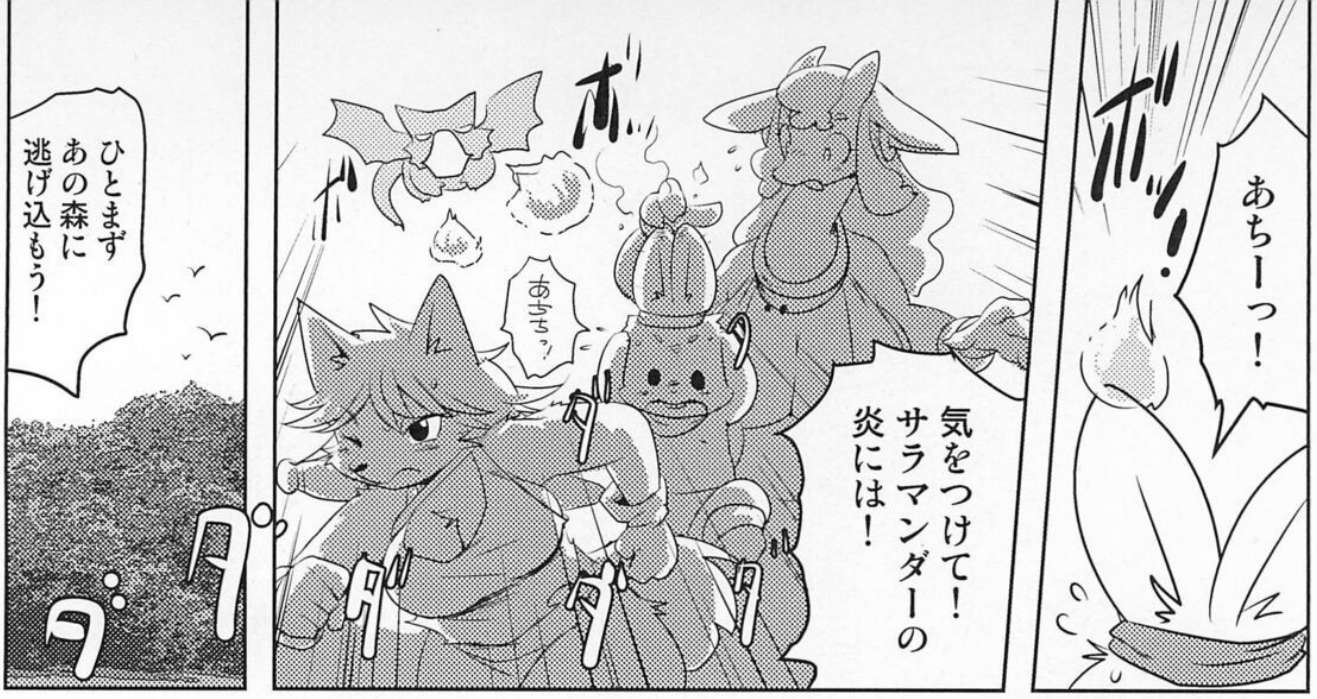
わし騙されたん？

おい三号！

まだイってねーぞ腰使えよっ！

ほらぁ邪神像を売りさばく町までまだ遠いわよぉ


今とは違う時間
違う場所のお話
ある目的で
三人のチームが
ドラゴンから
追われておりました
急げ！
どうぶつロマン
シリーズ
剣と魔法とアレと
魔法使い
カロナール
竜人
アムリタ
牝戦士
ティティー
キス・オブ・ザ・ドラゴンの巻


あちーっ！
ボッ！
気をつけて！
サラマンダーの
炎には！
あちっ！
ひとまず
あの森に
逃げ込もう！

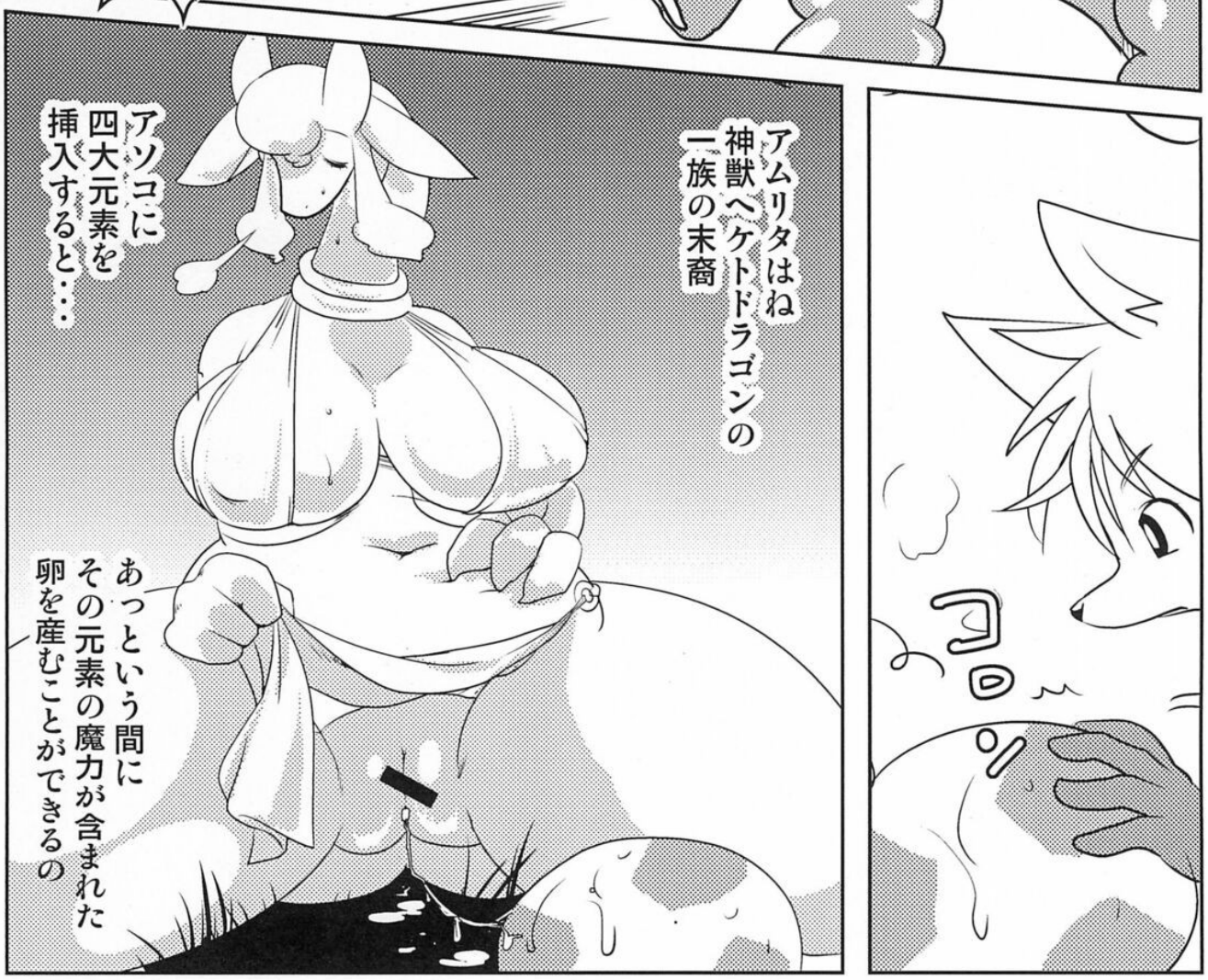

カロナール
魔力は
どう？
まずいね…
もうほとんど
無理っぽいよ
ふむ…
じゃあ…
この水を
凍らせるくらいは
どうだい？
ちゃぷ
その程度なら
なんとか…
しかし
その程度で
どうするのさ？


アムリタ！
！
ええ…
大丈夫よ
ピラ…
なっ！
いいかい？
？


ティティーさん
一体なにを…
うるさいね
黙って見てな！
アムリタ
冷たいけど
いくよ！
ひっ
いいわ…
あっ♡
ずぬ…
あぁぁぁん♡
アプ…
アプ…
アプ…


んっ
ティティー…
来るわ…
来る!?
さあ
来るよ!
一体
何が…
はぁぁぁ…
ぽこ…
はぁぁ…


生まれるっ


アムリタはね
神獣ベケトドラゴンの
一族の末裔
アソコに
四大元素を
挿入すると・・・
あっという間に
その元素の魔力が含まれた
卵を産むことができるの

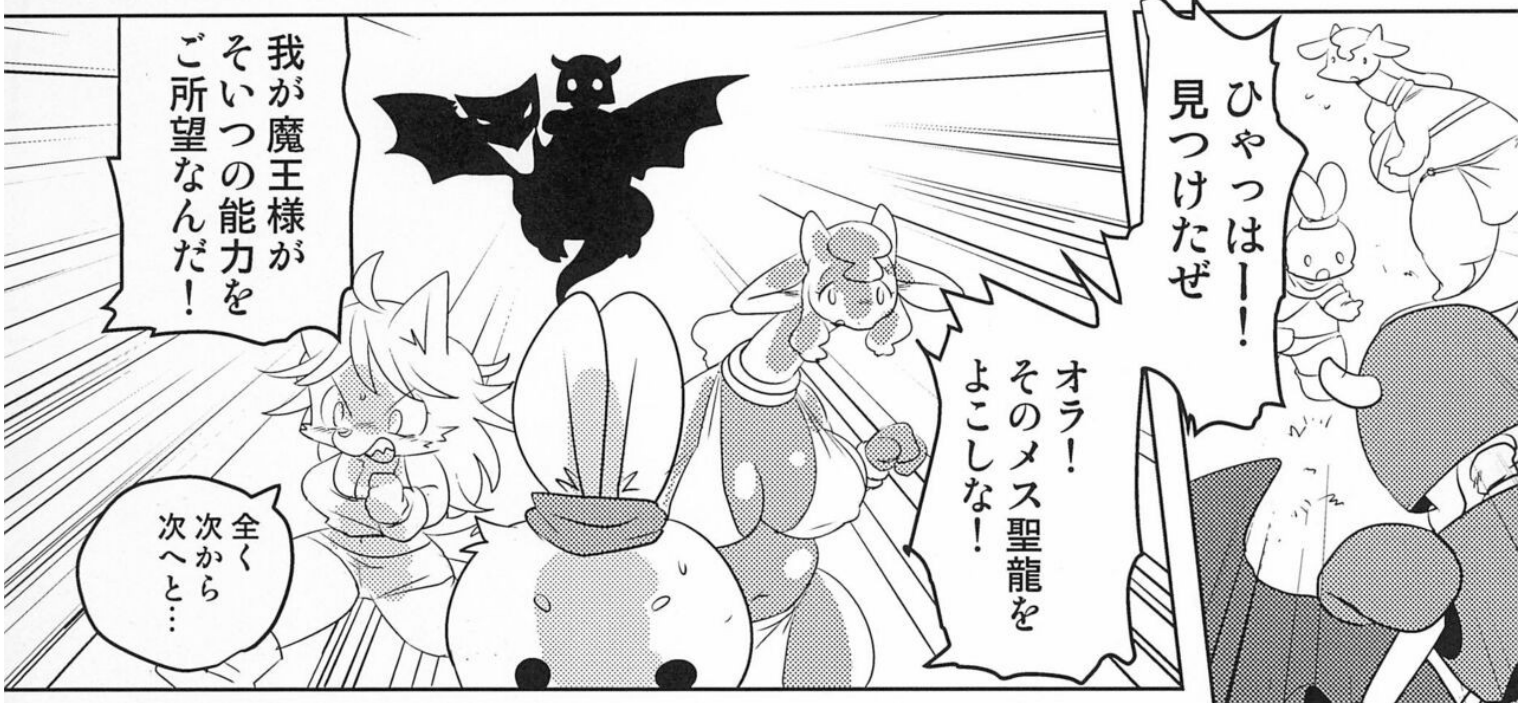

カロナール
この卵
割ってみな
えっ
割っていいの



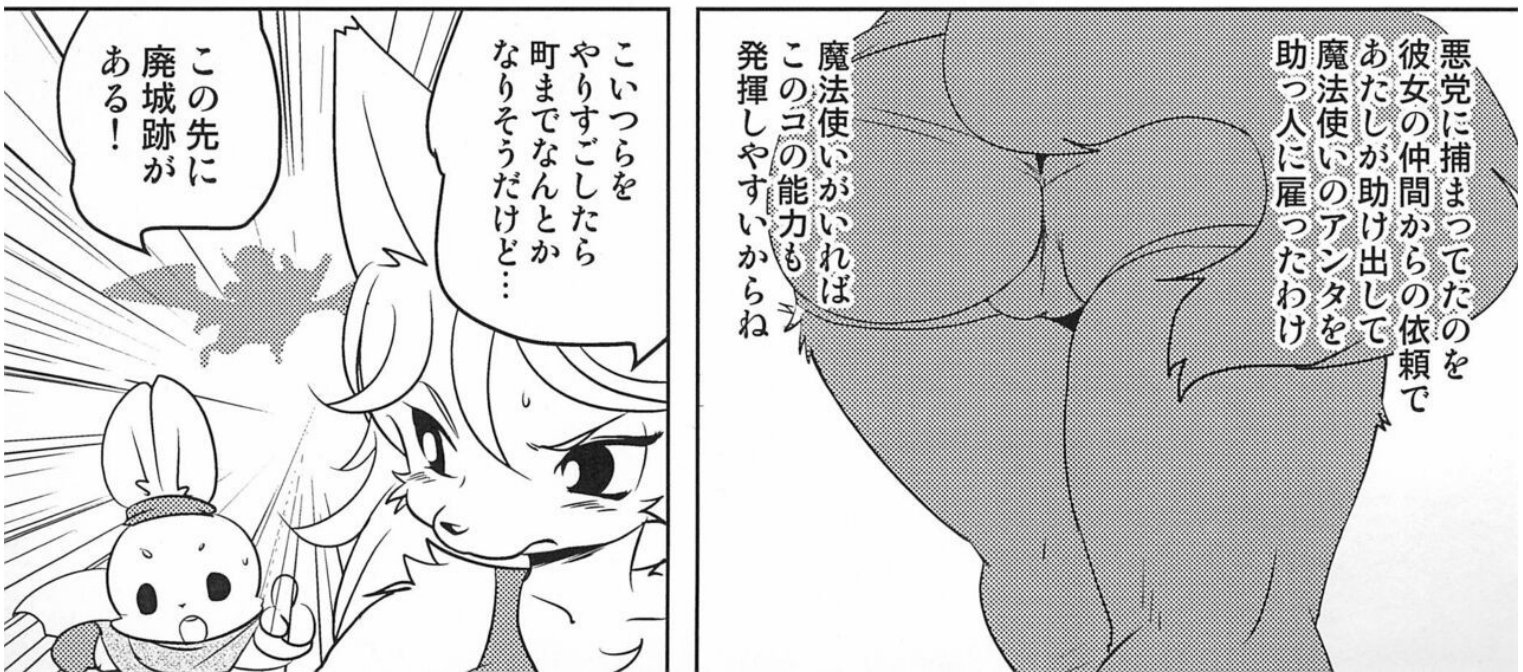

おお…
ポワアアアア


氷の要素(エレメント)が…
みなぎってくる！
奴だ！
見つかった！
ほみゃ
氷結呪文(イハーチュ)！
ひとまず
しのいだか
な…
よく
氷ってるわ



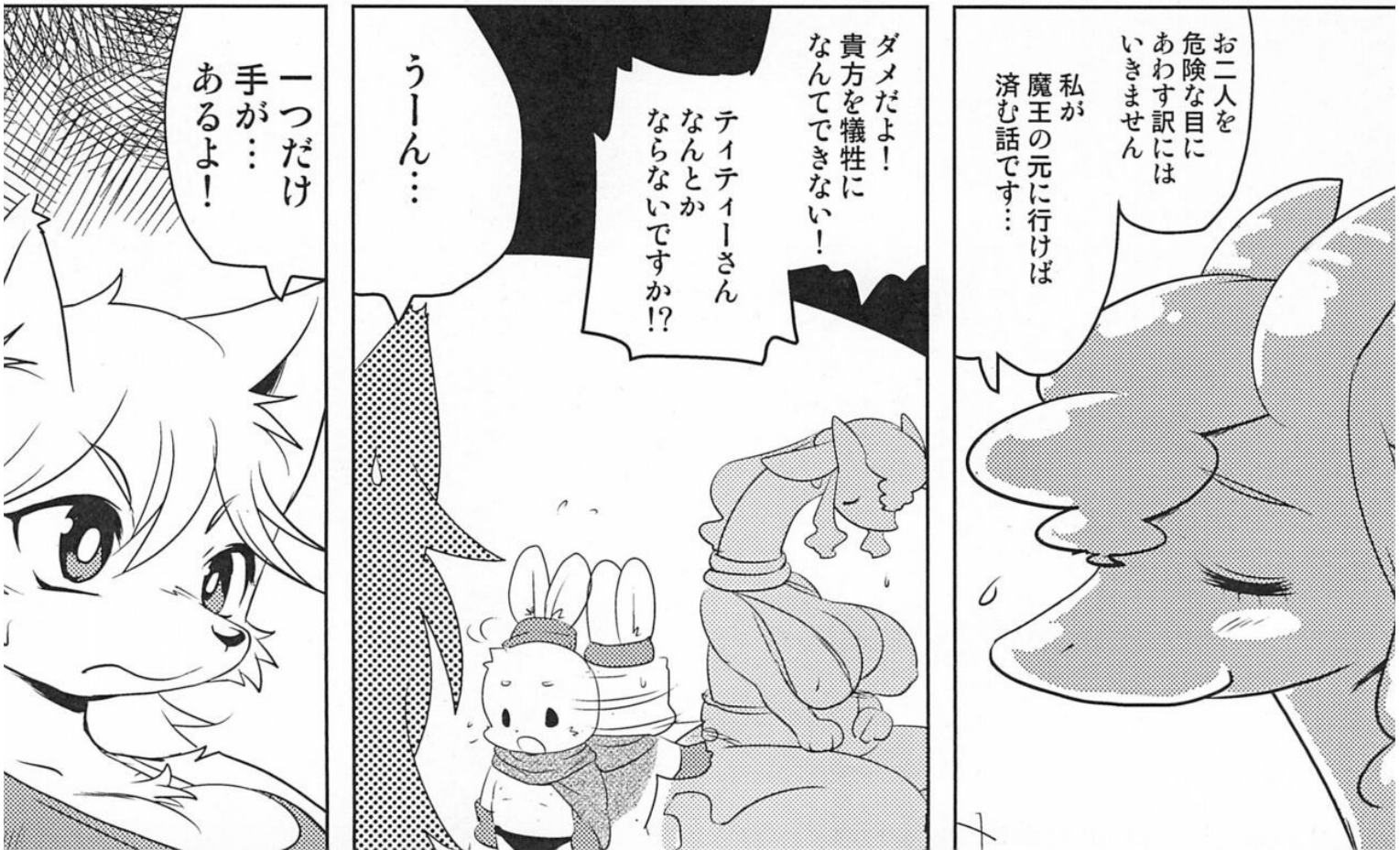

ひゃっはー！
見つけたぜ
オラ！
そのメス聖龍を
よこしな！
我が魔王様が
そいつの能力を
ご所望なんだ！
全く
次から
次へと…


アムリタさん
人気あるんだ
ね…
おほほ…
この調子だから
このコは
自分の能力で
身を守るしか
ないのさ！


悪党に捕まってたのを
彼女の仲間からの依頼で
あたしが助け出して
魔法使いのアンタを
助っ人に雇ったわけ
魔法使いがいれば
このコの能力も
発揮しやすいからね
こいつらを
やりすごしたら
町までなんとか
なりそうだけど…
この先に
廃城跡が
ある！


ぬっ！
もわあ
ミストの呪文かちょこざいな
こんな小手先の術で逃げられると思うなよ！
霧が晴れるまで休憩でもして待つか
こいつにもエサくんなきゃ

見つかるのも時間の問題ですわね…
奴らムチャクチャ強い魔王の特攻隊ですよ！
この人数で戦っても勝ち目は絶対にない！
ぐむう…


お二人を危険な目にあわす訳にはいきません
私が魔王の元に行けば済む話です…
ダメだよ！貴方を犠牲になんてできない！
ティティーさんなんとかならないですか!?
うーん…
一つだけ手があるよ！


？
どうするんです？
カロナール様…
お嫌でなければ…
私と…
？
イヤもオウもないんだよ！これしか道はないんだ！
腹くくってチンポ立てな！


急いで！
時間がないんだ！
ばばば


ぷにっ
おっ
すごっ
すちゃすちゃすちゃ
すちゃんすちゃん
すちゃんすちゃん！
アムリタさんっ…
カロナールさま…
あ、あ♡
急いで！敵が来るよ！
ガマンできなかった
ズズズ…
ズズ


そろそろ霧が晴れてきたようだな
さて奴らはどこに…
ほげえええ！
ゾロ
ゾロ
ゾロ
生命の神獣ヘケトドラゴン…魔力の卵を産むだけではないその繁殖力もすさまじい！


氷結呪文！
氷結呪文！
氷結呪文！
氷結呪文！
氷結呪文！
ゴゴゴゴ


これが、ヘケトウサギ族という種族が一国を築く物語の序章である
「序章じゃねーよ！」
おわり


今と
違う時代
違う場所
剣と魔法が
支配するこの地で
「魔王」と呼ばれる
邪悪な存在が
恐れられていた
そして今、
魔王征伐に
立ち上がった
勇者たちがいた！

くるくるパーティー


マジックユーザー
ニャンダルフ！
専攻は
炎の呪文！
得意分野は
炎の魔法！
魔法使い
アルテミス


魔術師
ヴィクセーヌ！
マジシャン
ポン＝ポコ！
特技は
炎の魔術！
好きな
マジックは
炎のマジック！
全員
魔法使い
かよ…
バランス
悪すぎ
じゃろ
しかも全員
炎系の
攻撃魔法て…
やっぱり
酒場で仲間
集めるってのが
無理あるのよね
みんな
グデングデン
だったもんな
私なんか
パーティーやるって
いうから
来たんですけど
パーティー違い
やな
らんこー？
まあいいや
とりあえず
魔王討伐に
向かおう


で
どっち
向かうの
じゃ？
あの塔の
最上階に
魔王の居場所を
書いた古文書が
隠されてる
らしい
なんで
そんなとこに
そんなもんが
あるんだよ
見つけた
はぇーな
オイ
さて…
鍵は？
誰か
解錠の
呪文…
ないよ
鍵なんて
そんな賢そうな
魔法
知ってる奴
この中には…
魔法で
壊しま
しょう
マハリト
メラミ
アホかーっ
中身
紙だっつーの
詠唱
すんなっ
て！
はぁはぁ
開いた…
お！
盗賊に
なれるぞ
ファイヤー
波動拳!!
コーダイラの
村を超え…
それ
反則か？
クメガーワの
町を北に向かい…
魔王を倒せじ
秘宝
「ルビーの涙」を
探すべし
フチュー街道を
まっすぐいって
四つ辻をちょっと
曲がったドコに
汝の求むるもの
あり…
ここだ！


ここって…
魔城
なんだ
みんなが集まった
酒場じゃないか
らっしゃいませー
何名様で！
4名様！
こちらのテーブルで
よろしかった
ですか!?
あのー
「ルビーの涙」
って…
ハイ
ルービーの並
四人前
おまち！
「魔王」
ってのは…
ハイ
よろこんで！
芋焼酎
魔王
気の合う
仲間が
集まれば
酒と肴で
楽しく宴会
おいでよ！
酒場『魔城』！
※ドラゴンに乗って
ご来店のお客様には
アルコールをお出しできません。
1ページ目に
戻る

資料
と
あとがき



こんにちは、うり/多摩のりひこです
数年前出した「牝戦士ティティー」を再刊するにあたり、
ならせっかくなら増ページでパワーアップして
出そうと思い、連載の2回分をかき増し分に
アテました。剣と魔法モノは結構好きなんです
けど延々とできるものでもないのでたまに
こんな感じでやってますね

ティティーのデビューはたかしさんとこの
ケモっ娘ラヴァーズで書かせてもらった読み切り
を、連載のほうで続きを描いた感じですね



まあウチの定番の「強い女が弱い男を
犯す」パターンですが、異世界モノだけ
に相当ムチャクチャやってもわりとそ
んなもんかなと思えるというか。
結構気に入ってますね

『キス・オブ・ザ・ドラゴン』はもちろん
ドラゴン娘、アムリタが主役で、サオ役
のカロナールがいて、ティティは新
キャラ考えてたんだけど、あ、ティティ
でいいやってことで使いました。
おかげでまとめ本として一体感出た
気がします。



ミーティア
彼女を描きたくてこの話
やったようなモンでした
牛田さんやかるびという
ウチの牛キャラの中でもさらに
ヘビー級です
性格はやっぱりおっとり系
ですね
このキャラの相棒ならロリっ子
でいこうって感じでレオナを
立てました

剣と魔法とアレと　牝戦士ティティー

執筆/多摩のりひこ(うり)
発行/十三ミュージック
発行日/2019年12月30日
印刷/PICO様
連絡先/https://twitter.com/woory_tama
禁無断転載



感想箱
匿名で感想が送れます
よかったらどうぞ

https://kansoubako.net/#/woory_tama

